Exhibition

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

海や温泉など
少し遠くに出かけて
エッチな事をする
露出プレイ旅行♥

解放感♥

ガラッ

温泉といったらまずは露天風呂よね！

旅行先でもし誰かに見られても
私の事知ってる人なんていないから
ドヘンタイなプレイし放題♥

そんな訳ですっかり
露出プレイ旅行にハマってる私は…

今回もとある温泉宿にきています♥♥

あっ♥

あ～♥

あ～♥

あ～♥

ん♥

ん♥

ん

今回はお部屋に露天風呂付きだから露天風呂オナニーし放題♥

あっへ

きもちっ

んあ

ガクッ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

ホントはすぐ外で露出プレイしに行く予定だったけど…

ぎゅ

おっ

イクッ

おまんこ

イグ♥

ぶるるる

…って思ってオナニーしてたら一時間以上たってた♥

はぁ～♥キモチよかったぁ～♥

やっぱ露天風呂オナニーは最高よね～♥

ぼっこり～

ふぁ～…

流石にちょっとヤりすぎちゃった…♥

ぶくぶくぁぁ

まぁまだまだ時間はあるしイイんだけど♥

折角露出オナニーするために旅行にきたのにただオナニーするだけじゃつまらないよね…♥

よーしっ！

じゃあそろそろイくとしますかっ!!

ホテルの廊下

だ、大丈夫…♥おかしいトコなんてないはず…♥

うわぁ…すっごい静か…やっぱり泊ってる客は少ないみたいね…

はぁっ…♥はぁっ…♥

ドキドキしてきたっ…♥

もし誰かとすれ違ったら…♥

浴衣は普通の格好だし中に下着つけないのは普通だからヘンな格好には見えないハズよ…!!

ううん…大丈夫よ♥

おまんこにローター入れてるだけだから大丈夫っ♥

あっ♥おっきい鏡♥

ドキン

えへへ…♥

誰もいないし
ちょっとだけ…♥

ドキン

わぁぁ♥鏡に全身映って…♥
エロすぎる♥♥

ズルッ

たぷん♡

グイッ

クチュ♡

あぁん♥おまんこせつないっ♥
早くオナニーしたいよぉ♥♥

ぱさ

一階　ロビー

はぁ…♥はぁっ…♥
このロビーを横切れば
露天風呂だけど…

もう我慢できないし
ココで一回オナニーしていこうかな♥

キョロ
ドキ
ドキ
キョロ
ドキ
ドキ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
もじ
もじ

人もほとんどいないし
多分大丈夫よね…♥

あっ♥

ちょうどイイ所に
マッサージチェアあるじゃない♥

おそと
みえるし♡

えへへ…♥

じゃあ早速…♥

ズシ
ドン
ドン
ドン
ドン
ドン

オナニーしちゃおっと♥

ぐりぐり

わくわく

プル

マッサージチェアって使った事ないけどブルブル震えるヤツよね…？

そんなの絶対キモチイイに決まってるじゃない♥

ぶるぶる

おっぱい

ブーーーーーン

うーん…スイッチ…どれだろ…

まぁテキトーでいっか♥

ピッ

ぶるぶるぶる

これっ…思ったより振動すごッ…♥

あ〜〜

んぁあ〜♥ふつーにキモチいい…♥

やっぱりロビーからココは見えないみたいね…流石に大声は出せないけど…

でもバイブの音なら最大にしても聞こえないよね♥

あ♥あ♥おまんこの中も♥おっぱいもぉおお♥♥ブルブルしゅごいいい♥♥

んぁ♥

オ〜

あく♥

ブヴヴヴヴヴ

はへっ♥へっ♥まんこっ♥おまんこぉ♥直接触ってないのにい♥キモチよすぎるぅぅ♥♥

でも…おまんこモノ足りないい…♥

クリも弄ってキモチよくなりたいい♥

んっ♥

あっ♥

キモチ…

ウィィィン

ウィィィン

ウィィィン

ハっ♥

ウィィィン

ぎゅっ…

ぎゅっ…

ぎゅっ…

無理イ――♥♥クリ弄っちゃうぅぅぅ――♥♥

オッ♥我慢してたからぁ…♥♥♥クリッ♥ぎゅ～ってするのキモチいいイーー♥♥

つねってぇ♥グリグリい♥しゅきいい♥♥

もうらめっ♥Hな声ぇ♥抑えられないっ♥

あ♥あ♥クリトリスっ♥シコシコぉ♥♥

ガッ
イグゥ
ボ
イッ
ガッ
ガッ
ズリュ
ズちゅ ズちゅ
ズッ
ズッ
ズッ

いやぁー…さっきのは流石にヤリすぎちゃったかなぁー…

今日のメインはこれからなんだからっ♥

ザーッ!

川湯温泉

うふふ♥ついにきたわ!!川湯温泉!!

えーっと…脱衣所は…

ガラー

えっ!?仕切りがちょっとあるだけじゃない!?ここで脱ぐの!?

えっちすぎるわ…!!

ま、まぁ…でもそういう事なら仕方ないわね…♥

スル

スル

えへへ…♥周りに普通に建物があるのに全裸で川に入るなんて…♥

でもここではおかしくないんだよね…

わくわく

ハァハァ

たぷんっ

うわぁ~ドキドキするっ♥♥

ドキ

ドキ

ぬぎ

ぬぎ

だらー

〜〜ッはぁぁぁ♥
最ッ高ぉぉぉ〜♥
裸で川に入ってもいいなんて♥

ハァ♥
ハァ♥

本当に温泉なのね…
川なのに…なんだか
不思議な感じ…

たゅん♥

ドキン
ドキン

たゅん♥

でも意外と人少ないわね…
あそこに女の人が二人だけ…

ザブ
ザブ

わぁ…ホントに裸だ…
あ…こっち見てる…♥

どうしよう…さっきオナニー
してたのバレたりしてないよね…

ザァァァァ

あっ♥
あそこの岩陰イイ感じかもっ♥

じゃあ早速…
おしっこしちゃお…♥

ゾクゾク

うん♥

イイ感じ…

たぷっ

ぱぱっ

ココなら周りから見えなさそうね…

ぐいっ

むにっ

ぱっ

チョロロロ…♡

えへへ…♥下流に人もいないし
川なんだからおしっこしても怒られないよね♥

ぐっ

ぐぃぃぃ

チョロ♡ チョロロロ…♡

はぁぁ～…♥

やっぱりおしっこするなら全裸じゃないとね～…♥

あー♥さいっこぉぉー♥♥

アレ…？向こう岸の茂み…何か動いたような…

えっ…？何か光って…

まさか…盗撮…!?

ぶろ

ぶろ

ええ!?どうしよう!?反対の川岸だしさっきから動かないからコッチこないと思うけど……

最初から見られて…じゃあ…わたしのおしっこも全部…

あ…あぁ……見られ…他人に見られ…て…♥

あ…♥あぁ♥あぁ…♥♥♥♥

コッチこないって事はそのまま見ていたいって事…♥♥

だったら…

にゅっ

私が気付いてないフリしてれば問題ないよね…♥♥

ゼッ

ゴキ

ゴキ

ゴキ

ぱんぱん

ぱんぱん

ぱんぱん

ぐちゅ

ぐちゅ

よーし！これで準備完了…♥

てーん

あぁ…♥見られちゃう…♥
温泉でディルドオナニー…♥

ムチュ

ダラン ダラン

ムチュ

ムチュ

ムチュ

あっ♥コレヤバいかも…♥今まで一番キモチいいっ…♥

露出プレイしてるトコっ…♥始めて他人に見られて…興奮しちゃってる…♥

あこ

イ

まんこ

まんこ

たぷっ

たぷっ

ぷりっ

ぷりっ

恥ずかしいのにっ…♥もっと見られたいっ…♥

盗撮してる人は…

パシャッ

パシャッ

ヤッ

ヤッ

あぁぁ♥♥やっぱり見られてるっ♥昼間から温泉でディルドオナニーしてるトコ♥ばっちり撮られちゃってるぅぅ♥

ザキ

ザキ

ハァ♥

ハァ♥

ハァ♥

ばちゅっ

ばちゅっ

ばちゅっ

ばちゅっ

ヤバい♥ヤバいっ♥♥

今までで一番ヤバい状態なのにっ♥腰い♥止まらないッ♥

むりっ♥イグっ♥もうイクっ…♥

こんなのすぐイっちゃうっ♥♥

おっ♥

おっ♥

おぉぉ

おぉぉ

イグっ

イグっ

ぐるんっ♥

ぐるんっ♥

ああぁ〜♥♥ヤっちゃったぁ♥
イっちゃったぁ♥♥見られてッ♥♥
盗撮されてッ♥おまんこイったぁぁぁ♥♥
露出っ♥さいっっこぉぉぉ…♥♥♥♥
ガク
あっ
あぁ〜
アヘ
アヘ
ヘ〜
ヘ〜
ヘ〜
ヘ〜
ガク
ウウウ
イッ
イッ
ビクッ
ビクッ
ビク

最近肉が生意気にも一人旅にハマったらしく
休日の度にあちこち出歩いてるらしいので
驚かしてやろうと、こっそり同じ宿にやってきたが…

『んぁっ♥はっ♥…ったく…あのバカはどこにいるんだ…
どこにもいないじゃないか…』

肉を見つけるために宿の中を探してみたが
結局見つける事はできなかった…

んっ
あっ
あぁ
ハーハーハー
あぁ

『ふっ♥ふっ♥それにしても…暇つぶしでシてみたが
慣れない場所でするのも…意外と…興奮する…な♥』

普段だとなかなか大胆な事はできないせいか
窓際で全裸オナニーという
大胆なオナニーをしてしまっていた…

『んっ♥でもっ…温泉に来てこんな事っ…
はぁっ♥はっ♥してる場合じゃっ…♥んぁっ♥』

ガクッ

ガクッ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

思考とは裏腹に、私の指は止まらず
しばらくの間オナニーに耽ってしまった…♥

普段しないような所でする
オナニーの快感に気付いた私は
部屋のテーブルの上でだらしなく股を開き
まんこを弄っていた…♥

『はー♥はぁーッ…♥♥
す…すごっ…♥まんこっ♥オナニー…♥
こんなにキモチいいなんてっ…♥』

ハッハッハッ
ヘッヘッヘッ
ゾクゾク
ゾクゾク

すでに一時間以上オナニーし続けて
部屋中が自分の雌臭いニオイで充満している…♥
そのニオイでまた私は興奮してしまう…♥

『ふぁぁっ♥♥イクッ♥またイクっ♥♥
自分の部屋じゃないのにっ♥部屋中まん汁で
マーキングしちゃうぅぅっ♥♥♥』

ガクッ
ガクッ
ガクッ
ガクッ

ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

ぱしゅ
ぱしゅ

再び星奈を探しにホテルのロビーまできてみたら
マッサージチェアに座りオナニーをしているバカを発見
写真を撮ってやろうとスマホを取り出すが、自撮りモードで
少し浴衣がはだけた自分の姿を見てしまう…

『うわっ…浴衣がっ…くそっ…あのド変態めー…こんなトコで
あんな事して恥ずかしくないのか!?』

すぐに浴衣を直そうとしたが、ふとすぐそこでオナニーをしている
変態の姿が頭によぎり手が止まった…

『くそ…あんなキモチよさそうにして…』

今まで公共の場で裸になるなんて考えもしなかったが
ああもキモチよさそうにしているのを見て
興味が湧いてしまった…

『す…少しだけ…』

そう思い私は少しずつ浴衣をはだけさせていった…

しかし自分の他に同じ様な事をしている人がいるという
安心感からか、気がつけば近くにあった空き缶をまんこに突っ込み
オナニーをしながら自撮りまでしてしまっていた…

ズキ

ズキ

オナニーのしすぎで汗を掻いてしまった私は汗を流すために露天風呂に浸かりにきた

『えぇっ!?露天風呂ってココ…川じゃない!?こんなトコに裸で入れって言うの!?』

予想とは全く違った温泉に驚きを隠せなかったが仕方ないのでしぶしぶ浴衣を脱ぎ始める

はぁ…

ゾクゾク

はぁ…

ゾクゾク

『もしかしてあのバカ…この変態御用達みたいな温泉に入るためにわざわざココに来たんじゃ…』

たぷっ

『あぁもうっ!!そう考えたらなんだか余計にドキドキしてきちゃった…♥違う違うっ♥私はそんな変態じゃないっ…♥』

ドキ

ドキ

モジ

モジ

でもでも確かに…脱いでみると…解放感はあるわね…♥♥

最初は周りにヘンな人がいないか
ちょっと心配だったけど
人はほとんどいなくて
殆ど貸切状態だった…

『さっきのバカみたいな変態がいたらどうしようかと思ったけど…
ほとんど人いなくて安心したわ…』

そんなつもりは全くなかったのに
さっきのロビーでの出来事を思い出して
またヘンなコトを考えてしまう…♥

『そうだ…前から一回やってみたかったんだけど…
温泉でおしっこ…しちゃうの…やってみようかな…♥』

ココなら川になってるし…
大丈夫よね…

ハァ～ハァ～ハァ～ハァ～

『あ♥あ♥あぁぁ～…♥♥
シちゃった…お外で…おしっこ…♥』

ドキ～ドキ～

『ただおしっこしてるだけなのに…♥ドキドキしてキモチいい…♥』

『はぁっ♥はぁっ…♥これっ♥ヘンになるっ♥
クセになっちゃうっ♥』

ドキ～ドキ～

ボボボボボボボボ

今までに感じた事のない感覚と興奮で
我慢ができなくなった私は
また空き缶を探してオナニーをしていた…♥

『へっ♥へっ…♥またシちゃったっ♥オナニーっ♥♥♥
お外でぇ♥こんなのっ…♥』

『普段だったら絶対シないのにっ♥
ハッ♥ハァッ…♥キモチイイっ♥』

『おかしいっ♥おまんこキモチよくてぇ♥
おかしくなっちゃったぁぁ♥♥えぇへっ♥へっ♥』

『私っ♥へ…変態いっ♥あへっ♥露出変態オナニー♥
ハマっちゃったぁぁ♥♥』

『あひっ♥イグっ♥またイックっ♥♥
お外でおまんこ晒してイッグゥゥゥゥゥ♥♥♥♥』

ゴッ
アヘ
あ〜
アヘ〜
あ
ビクン
ゲワ
ゲワ
ゲワ
ビクン
ゲワ
ゲワ
ゲワ
ビクン
ビクン
ビクン

旅行帰りのローカル電車の中…
そこには『この車両には自分以外は誰も乗っていない』と思い込んでいる残念な変態が二人いた…

『へっ♥へっ♥あー♥イク♥イっくぅ…♥♥』

『行きも乗ったけど…この電車ホントに乗る人少なくてさいこぉ…♥』

『んぁ♥っふー…♥ふーっ…♥川湯温泉も刺激的だったしい♥絶対またここイクぅぅぅ♥♥』

『んふっ♥はぁっ…♥はぁっ…♥そうだ…私い♥盗撮されちゃったんだぁ…♥』

『ネットとかにUPされちゃうのかなぁ…私のおっぱいもおまんこも…ネットに晒されて…♥』

『あぁんエロすぎるぅ♥想像したらまたイっちゃうぅ♥あ♥あ♥あぁぁ♥おまんこもぎいいい♥♥♥♥♥』

ぶるっ

ぐぃ

ぐぃ

ぐぃ

んぁっ…♥イっ…ふぁぁっ…♥
イッ…くぅ…♥♥♥
あんあっこ
ハァ…
ハァ…
ハァ…
ハァ…
はぁっ…♥はぁっ…♥
またっ…イったぁぁ…♥
ハァ…♥来る時は駅までの3時間
暇で仕方なかったけど…♥
…!?…今喘ぎ声聞こえたような…?
まさか…私以外にこんな
変態行為をしてるような奴が…
いや…乗るときに確認したが
この車両には誰もいなかったはず…
もし誰か乗っていたらこんな事してるの
絶対すぐバレちゃう…♥
ふふ…幻聴まで聞こえるとは
私はどれだけ変態になってしまったんだ…♥
幸いまだ駅まで2時間以上ある…
それまでに…発散…オナニー…して
いつもの私にもどらなくちゃ…♥♥
んっ…♥はぁぁぁ…♥キモチいい……♥♥
ガクッ
ぐりっ
ぐりっ
くちっ
ぐりっ
ぐりっ
ぬちっ
ぬぢゅっ
ぬぢゅっ
ぬぢゅっ
ぬぢゅっ

あとがき

どうも、ピケルです。今回で5冊目となった星奈ちゃんの露出本「ExhibitionismV」は如何だったでしょうか。
今回は星奈ちゃんの本編にくわえ、以前からツイッターや質問箱の方で要望が多かった夜空の番外編もあり、ウチのサークルでは初めての30P越えの本になりました。
その分作業量も格段に増え、今までになくキツイ原稿製作でしたが、無事に形にできて嬉しく思います。
今まで5冊分描いてきた星奈ちゃんに対し、夜空は描いて動かすのが今回が初めてだったので、少しもどかしい所もありましたが、ひとまずまとめる事ができてよかったです。
星奈ちゃんの方は、まぁいつも通りといえばいつも通りな感じでしたが、今回は星奈ちゃんの露出プレイが初めて他人にバレるというシチュがあり、もしかしたらこれをきっかけに星奈ちゃんの今後の露出プレイレベルがまた一つあがるのかもしれません。「誰かに見られたい」という欲が芽生えて人気の多い所でギリギリの露出プレイに走るのか、それとも「もっと人気のない所で全裸で過ごしたい」と無人島のような所で全裸露出生活を満喫するのか…まだちょっとわかりませんが、今後も星奈ちゃんの露出プレイに期待して頂ければ幸いです。

今後の予定に関してですが、正直まだ未定な部分が多いです。次の夏コミの申し込みはしようと思っています。イベント以外の部分ではダウンロードコンテンツを積極的に製作していきたいと思っています。詳細に関しては僕かぱいんちゃんのツイッターの方で呟いていきますので、よければそちらのフォローもよろしくお願いします。

それではまた…

ExhibitionismV

著　者:ピケル
編集者:みなもとけい　弦乃ぱいん

発行日:2018年12月31日
初　出:コミックマーケット95
発　行:つるつるパイん

印刷所:大陽出版株式会社

mail:info@tsurupai.xii.jp

ピケルtwitter
(@pikel916)

つるつるパイんtwitter
(@tsurupaiinfo)

★警告★本作品の全部又は一部を当サークルに無断で加工・改変し、公衆回線を通じてインターネット上に公開する事を固く禁じます。また本作品は架空の世界を題材にしたものです。実在の団体・人物・法律等とは一切関係ありません。
フィクションはフィクションとしてお楽しみください。

つるつるパイん